



この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ



中国銀行

NEWS RELEASE

令和7年3月13日

株式会社 中国銀行



21世紀金融行動原則「2024年度最優良取組事例 環境大臣賞」の受賞について

中国銀行（岡山市北区丸の内一丁目15番20号 頭取 加藤 貞則）は、21世紀金融行動原則が選定する「2024年度最優良取組事例」において、地域社会のカーボンニュートラル実現に向けた当行の取組みが「環境大臣賞（地域部門）」に選定されましたのでお知らせいたします。

当行は、今後も地域社会の持続的な発展およびカーボンニュートラルの達成に貢献してまいります。

【21世紀金融行動原則について】

持続可能な社会形成のために必要な責任と役割を果たすため、国内の金融機関向けに2011年10月に策定された行動原則。当行は、2011年12月に署名し、参画。

1. 概要

当行は、地域社会のカーボンニュートラル実現に向けた先進的な取組みについて、21世紀金融行動原則の「2024年度最優良取組事例 環境大臣賞（地域部門）」を受賞しました。

（1）受賞内容

受賞名	21世紀金融行動原則「2024年度最優良取組事例 環境大臣賞」
取組名	地域社会のカーボンニュートラル実現に向けた行動変容への挑戦

※取組内容については、21世紀金融行動原則 WEB サイト

（<https://pfa21.jp/activity/bestaward/bestaward2024/moe02>）をご参照ください。

（2）講評（抜粋）

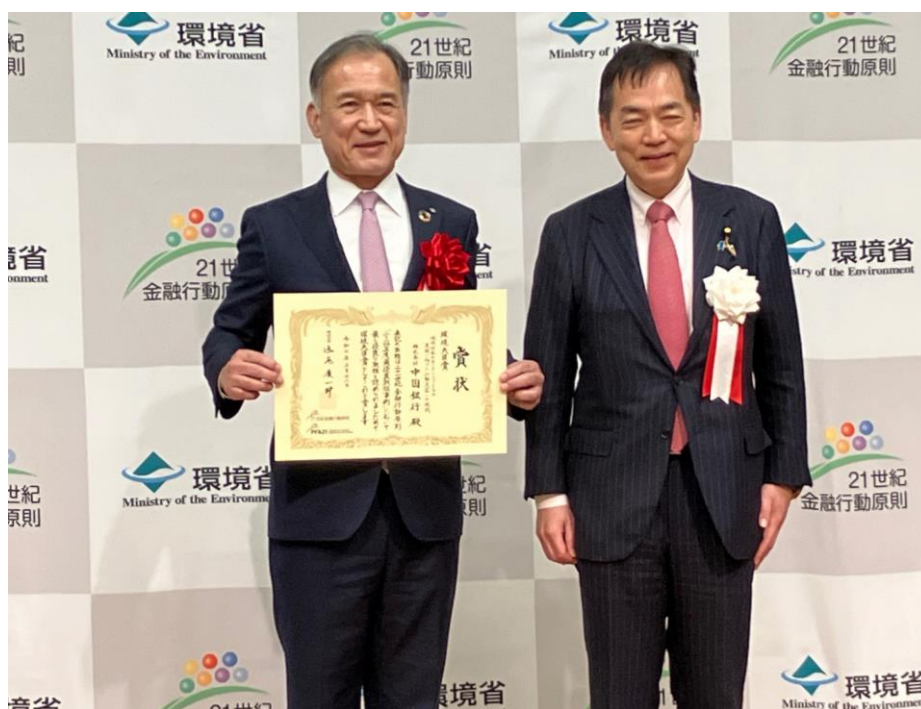
当行の取組みについて、次の講評をいただいております。

- ・カーボンニュートラル達成のための各種取組を「行動変容への挑戦」として組み立て、実践している姿勢を高く評価したい。取引先の自律的な行動が開始されるように、脱炭素の必要性の理解促進等、エンゲージメント活動を深めていること

が伺えた。

- ・太陽光発電によるＪ-クレジット運営管理業務「ちゅうぎんカーボンクレジットクラブ」は独自性があり、晴れの国 岡山として、太陽光を地域資源として有効活用している好事例である。
- ・従業員を人的資本と捉え、脱炭素アドバイザーの資格取得やサステナブルファイナンスに関わる検定の受験を推奨する等、地域のカーボンニュートラル実現への本気度が伺える。

【表彰式の様子】



(加藤頭取)

(浅尾環境大臣)

以 上